

親子のスキンシップを目的として児童センターで育児サロンが行われました。親子でいっしょに行う体操やオイルを用いたベビーマッサージ、助産師や保育士による育児相談が行われ、和やかな雰囲気でのマッサージにリラックスしつつ、月齢によって異なる育児の体験談で会話が弾んでいました。

参加していた近藤彩乃さん・巨ちゃんさんは「広報はすだの子育て情報を見て参加を決めました。このようなイベントには何度か参加していて、以前他のイベントでお会いしたかたと再会することができて嬉しかったです。育児相談では、皆さんの悩みや相談を聞くことができ、一人で抱え込まずに家族や地域で協力し合っていきたいと思いました」と笑顔で話してくれました。

6/17

児童センター

親子でリラックス



絵本の読み聞かせを乳幼児と保護者がいっしょに楽しめる「おはなしひろばよちよち」が開催されました。子どもたちは、読み手のかたの声色を変え、抑揚をつけた表現に引き込まれ、じっと集中していました。読み聞かせの最後には絵本を楽しんだ子どもたちの笑顔があふれていました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため入館時の手指消毒や検温、会場でのソーシャルディスタンスの確保などの対策が講じられました。

6/18

図書館

絵本を楽しもう



まちの風景

健康寿命を伸ばすことを目的に、シニア健康体操が中央公民館で開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入館時の手指消毒と検温、会場では窓を開けた換気、ソーシャルディスタンスの確保などの対策がとられました。高瀬清美さん(リ・ポーン)は「すでに総合型地域スポーツクラブを講師に迎え、タオルや椅子など身近にあるものを使用し自宅で簡単にできる体操を楽しんでいました。」

イベントに参加した佐藤靖子さんは、「久しぶりに体を動かすことができ、とても楽しかったです。体を動かすことで、自分自身の健康管理にもつながるため、今日学んだことを自宅でも実践してみたいと思います」と笑顔で話してくれました。

6/17

中央公民館

身も心もリフレッシュ



黒浜南小学校の児童たちが、学校歴史講座のため、文化財展示館と黒浜貝塚を訪れました。この日は班ごとに分かれ、市民ボランティア学芸員のかたたちの指導と案内のもと、文化財展示館と黒浜貝塚の見学、火おこし体験を行いました。児童たちは、蓮田市の土地の成り立ちや昔そこに住んでいた人たちがどのように生活していたのかを学び、黒浜貝塚から発見された土器や石器、貝製の装飾品に興味深そうに見学していました。

峯岸はるかさんは、「知らなかった蓮田の歴史を知ることができました。蓮田には昔、大勢の人が住んでいたと知り驚きました。これからは蓮田の歴史に興味を持ち、学んでいきたいです」と話してくれました。

6/30

文化財展示館・黒浜貝塚

学校歴史講座

